

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 周術期心停止に対する体外循環式心肺蘇生の効果:多機関コホート研究
	●研究の対象 2015 年度～2023 年度に日本集中治療患者データベース（JIPAD）に登録された患者さんのうち、手術室から集中治療室（ICU）に入室し、ICU 入室する前に心停止を起こした患者さん
	●研究の目的 体外循環式心肺蘇生（ECPR）は院外心停止で多く研究されていますが、周術期心停止に対して有効かを調べた報告はほとんどありません。この研究では、周術期心停止に心停止を発症した患者さんのデータから、ECPR を受けた方と受けていない方を比較して、周術期心停止にも ECPR が有効かを明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2030 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では JIPAD から浜松医科大学へ情報が提供されます。提供方法はクラウドストレージを用いて行われます。情報には個人を特定できる情報は含まれていません。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報： ・ICU での ECPR（VA-ECMO）使用の有無 ・ICU 入室年度、年齢、性別、合併症 ・身体所見：身長、体重、血圧、脈拍、体温

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	・臨床検査：血液学的検査(白血球数、ヘモグロビン値、血小板数)、生化学検査(Alb、BUN、Cre)、重症度スコア(APACHE2, APACHE3 など) ・ICU における治療(人工呼吸、腎代替療法など) ・退院時の転帰
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 青木善孝 ●既存試料・情報の提供機関 日本集中治療医学会 JIPAD ワーキンググループ
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》	特定の個人を識別できない状態に加工されたデータを利用した研究ですので、提供の停止はできません。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。ただし個人の結果については、既に個人を識別できない状態に加工されたデータのため、提供や閲覧はできません。
《情報の開示》	個人の情報は特定できないため、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	部署名： 集中治療部 担当者： 青木善孝 TEL： 053-435-2111 E-mail： 07467460@hama-med.ac.jp
--	--